

えのき



平成29年度敷島小学校
学校だより No. 5

平成29年10月5日

甲斐市立敷島小学校

校長 河西 慶仁

運動会へのご協力 ありがとうございました

9月30日は、天候にも恵まれ、子供たちは、一人一人が練習の成果を精一杯発揮することができました。保護者・地域の皆様からたくさんの温かいご声援をいただき、ありがとうございました。

また、観覧席の配置・確保の仕方等の変更にもご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。肯定的なご意見が多く、ほっとしております。来年度の開催に向け、できる限り改善をしていきたいと思っておりますので、お気づきの点は、お知らせください。



子供たちは、運動会を通して、多くのことを学びました。

6年生は、すでに、甲斐市陸上記録会に向け、練習を始めています。10月4日には、「小中連携教育推進事業」の一環として、本校卒業生で陸上部に所属する敷島中学の「先輩」が、陸上競技の指導に来てくれました。本格的なトレーニング方法や素晴らしい走りを披露してくれました。また、中学校の先生方が、「出前授業」で数学（算数）・社会・理科の授業をしてくださり、6年生も刺激を受けていました。

子供たちは、様々な経験を通して自信をつけています。爽やかな秋を迎えます。敷島小学校も次のステージへ！



平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

4月18日に、6年生を対象として行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、文部科学省から9月末に公表されました。その後、本校の児童の学力や学習の状況を把握・分析するとともに、一人一人の児童の学習の課題を把握して指導改善につなげるための取組等を検討してきました。

そこで、本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします（裏面をご覧ください）。

なお、調査の結果は、対象が6年生に限られており、教科も国語と算数に限られています。したがって、ここに示す結果は児童の「学力の特定の一部」であることをご理解ください。

文部科学省では、全国的に子供たちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」を平成19年度から実施しています。

全国学力・学習状況調査の概要（平成29年度） [文科省HPより]

■調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

■調査の対象学年

小学校第6学年、中学校第3学年

■調査の内容

- 教科に関する調査（国語、算数・数学）
 - ・主として「知識」に関する問題（A問題）
 - ・主として「活用」に関する問題（B問題）
- 生活習慣や学校環境に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査